



04 総合文化海外実習 実学を通じて

教育学部英語教育講座
異 徹 准教授

日常会話から英語に触れ、実践的な英語学習ができるだけでなく、歴史のある施設や観光地を数多く訪れられて、とても充実した研修でした。また多民族国家の利点や課題を知ることは、多民族共生や異文化交流について深く考えるきっかけにもなりました。今後もぜひ多くの人に参加してほしいと思います。

教育学部 英語教育講座4年
横幕 香澄さん

オーストラリアは世界有数の移民国家であり、移民の歴史、多文化主義、オーストラリア英語、先住民族のアボリジニなどについて現地での学修・授業である。授業は、午前中のシドニー大学における講義と午後後の地域における文化体験実習・小旅行などを通して、座学と体験的な学習の両面から理解を深めるように計画されている。授業で学んだことを実践的に活用し、日本では経験出来ない形で英語や異文化を学べるようなコース・デザインとなっている。

具体的に取り上げるトピックは「Becoming a British colony」 「Aboriginal Australia」 「From the White Australia Policy to the Universal Migration Act」 「Australian Multiculturalism / A Multicultural Japan?」 「Australia-Japan relations and Japanese culture in Australia」 等、オーストラリアの歴史と現代社会、その文化の理解を深めていく。併せて「Reading, Writing, Speaking, Listening」 全つの Language Skill を総合的に使った授業、地域における異文化体験実習、シドニー大学 International House における生活等を通じて、参加者の英語運用力・異文化理解力を実践的に高めていくことを目標とする。